大沢地区地域防災マップ（大沢新田区）

制作年月：令和６年２月　長野県地域長野県地域発元気づくり支援金活用事業
作成：大沢地区、佐久市、佐久市消防団、株式会社千代田コンサルタント

防災マップ記号凡例

- 流水経路
- 氾濫浸水範囲
- 浸水深さ（WH=○○m）
- 床上浸水
- 床下浸水
- 建物全壊
- 建物半壊
- 破堤・洗堀箇所
- 越水箇所
- 令和元年台風19号及び過去に起きた災害情報
- 災害発生の可能性がある場所
- 比較的安全と思われる場所
- その他情報
- がけ崩れ
- 地すべり
- 土砂崩れ
- 土砂流出
- 土石流
- 通行止め
- 土のう積み
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 避難経路
- その他施設

N

・蓼科スカイラインの北側の方で通行止めがあった

・蓼科スカイライン

・土砂崩れにより、道路が通行止めになる
・道路向かいの電柱を倒したが、別系統からの電力供給により、停電にはならなかった

写真②

・土砂が道路に流れ込んだ

写真①

・崩れやすい地形（日向崩岩）

・居川の右岸（山側）は、山の斜面があるため護岸していない
・左岸（県道側）は護岸整備済み

・がけ崩れが起こった

・崩れやすい地形（日向大手間）

・崩れやすい地形（日影崩岩）

・避難場所
・大沢の森分教場を第一選択としたい
・ソーラー発電システムが設置されている

・旧グランド10cm程度浸水

・深さ3mの桝
・溢れはしないが枝葉に蔽われ落下したら危険

・山から水が出るので避難所に不適

・斜面の土砂、流木が水路に入り込み水が溢れ、道路に流れ込んだ

・権現池
・溢れたことがある

・土砂崩れ（複数回）

写真③

・居川護岸未整備（県道側も）

・洗堀された（崩れやすい）

写真④

・崩れやすい

・雨量計（美笹）

・水路横に壁を立てたが、水が溢れて住宅に流れ込んだ

・この水路が溢れる前に分教場に避難

・林道

・山からの水で坂道が川のようになった

・この橋が渡れるうちに分教場に避難

・土砂と水が沢伝いに流れた

・林道盛土箇所が崩落（復旧済）

・指定緊急避難場所（第二選択）
・百沢臼田線が通れない時など避難所開設を市役所に事前相談

・両側の水が流れ道路上に10～15cmの石が散乱した

・かろうじて軽トラ通行可

・少人数であれば避難可能

・台風19号では、250mm以上の降雨があり、至るところで山の斜面が崩れた
【近傍雨量計】
・美笹（旧美笹センターハウス）
・大沢地区社会体育館

写真①　写真①　写真②　写真②　写真③　写真④

居川
百沢臼田線
大沢新田
臼田総合運動公園宿泊棟
うすだスタードーム
大石平
新田公会場
大沢の森分教場
大沢新田
美笹

1:3500（A0）